

みずほ台小地区社協こども部会主催による今夏の子ども向けのイベントとして、7月25日(火)に水谷公民館で「夏休みこども陶芸教室」と体験イベント「欲ばかりな一日を楽しもう」が開催されました。ここ数年は新型コロナウイルス感染症により中止をよぎなくされており、久しぶりの実施となりました。

陶芸教室は午前10時から午後1時30分からの2回に分けて行われ、児童16名が参加しました。水谷公民館で長年活動されている「オリベの会」の皆さん

の指導のもと、板状に伸ばした粘土を型紙にあわせて切って成形する方法で、マグカップと皿を作りました。

体験イベントは、水谷公民館の多目的ホールを会場として、午前10時から午後3時まで行われました。絵手紙、ビーズのアクリセサリーづくり、松ぼっくりのツリーグ作り、ダンボールのコマづくりという多彩な体験メニューが用意されました。来場したたくさんのお子さんたちがそれぞれ自由に工作を楽しんでいました。

夏休み小学生向け事業

こども部会

発行人 会長 根崎 賴郎

編集 広報部会



絵手紙



陶芸教室



ダンポールのコマづくり



松ぼっくりのツリーグ作り



總務部会



活動報告

地区的事業費は市社協からの交付金や還元金でまかなわれています。活動の充実を図るために自主財源の確保を目的に今年も8月19日（土）に開催された東みずほ台まつりに模擬店を出店しました。地区社協の福祉委員からの提供品を販売し、1万4584円の収益がありました。

水谷第1町会茶話会



打越町会茶話会

7月15日（土）にみずほ台中央公園交流施設で茶話会が開催され、31名が参加しました。折り紙で鶴の入れ物をつくりました。



東みずほ台2丁目、
3・4丁目町会茶話会

6月30日(金)に水谷第1集会所で茶話会が開催され、30名が参加しました。東入間警察署生活安全課に詐欺とその予防についての講話をしていただきました。



共同募金に



今年も10月1日から共同募金（赤い羽根募金・歳末たすけあい募金）運動がはじまりました。みずほ台小地区社協も2日（月）にみずほ台駅と鶴瀬駅の駅頭で募金活動を行いました。

- ATMに誘導し、電話で操作させて送金させる「還付金詐欺」の被害が多くなっています。県内では1ヶ月に警察が把握しただけで195件あり、被害総額は2億5680万円にのぼるそうです。前年の同期比で45件、7970万円多くなっているとのことです。
 - 還付金詐欺を防ぐために、次のことを心がけましょう。
 - 留守番電話サービスを使い、電話に出ない。必要があれば折り返す。
 - 税金や医療費の還付手続きはATMでしないことを覚えておく。
 - ATM付近ではスマートフォンを使わない。
 - 振り込み手続きを金融機関の窓口でする。
 - 別居の子や孫と日常的に電話で連絡をとる。子や孫は注意を呼びかける。



**還付金詐欺に
ご注意を！**